

議会が「グッと」近くなる

発行 2019年 2月1日 No.55

つばめ市議会 ノートブック



ハヤクエアコンガセッチサレルトイイナ



ふるさと納税を活用した「自治体クラウドファンディング事業」で、エアコンが未設置の幼稚園、保育園、小学校にエアコンを設置します！

寄附総額

406,545,000円

(2019年1月15日現在)

寄附人数

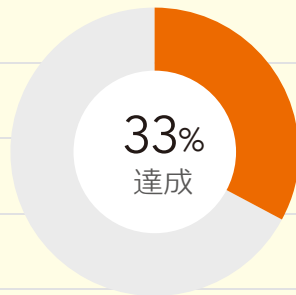
10,757人

残り日数

350日/463日

ふるさと納税は、自治体への寄附を通じて地域を応援する制度です。また、「いま抱えている問題を解決したい」というように、用途や目標金額、募集期間を明確にして寄附金を募集しているものを「クラウドファンディング」といいます。

昨年のような猛暑が今後も想定されることから、燕市ではこれらの制度を活用し、今年の夏を目処に、現在、エアコンが未設置の幼稚園及び保育園の保育室・遊戯室、小学校の普通教室等にエアコンを設置し、子どもたちが安全で安心して保育や教育を受けられる環境を整備します。



目標金額 1,200,000,000円



詳しくは、ふるなびクラウドファンディングのページをご覧ください。



P.2-3

私はどう考える・市はどうする?
一般質問に17名が登壇

P.8~17

数字で見る議会

P.17

Action 20

20名の議員が市民の代表として行動しています